

カンジダ・アンタラクティカ由来の不動化リパーゼ

Cat. No. NATE-1260

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 トリアシルグリセロールリパーゼは、系名トリアシルグリセロールアシルヒドロラーゼを持つ酵素です。この酵素は次の化学反応を触媒します： トリアシルグリセロール + H₂O ↔ ジアシルグリセロール + カルボキシレート。

用途 リパーゼは、キラル化合物の分解およびバイオディーゼルのトランスエステル化生産のために産業的に使用されます。

別名 EC 3.1.1.3; リパーゼ; トリグリセリドリパーゼ; トリブチラーゼ; ブチリナーゼ; グリセロールエステルヒドロラーゼ; トリブチリンナーゼ; トウイーンヒドロラーゼ; ステアプシン; トリアセチナーゼ; トリブチリンエステラーゼ; トウイーンエース; アマノ N-AP; タケド 1969-4-9; メイト MY 30; トウイーンエステラーゼ; GA 56; カパラーゼ L; トリグリセリドヒドロラーゼ; トリオレインヒドロラーゼ; トウイーン加水分解エステラーゼ; アマノ CE; カコルダーゼ; トリグリセリダーゼ; トリアシルグリセロールエステルヒドロラーゼ; アマノ P; アマノ AP; PPL; グリセロールエステルヒドロラーゼ; GEH; メイト産業 OF リパーゼ; 肝リパーゼ; リパジン; ポストヘパリン血漿プロタミン耐性リパーゼ; 塩耐性ポストヘパリンリパーゼ; ヘパリン放出可能肝リパーゼ; アマノ CES; アマノ B; トリブチラーゼ; トリグリセリドリパーゼ; 肝リパーゼ; 肝モノアシルグリセロールアシルトランスフェラーゼ; 9001-62-1

製品情報

由来 カンジダ・アンタルクティカ

外形 やや茶色

形態 ピーズ

活性 >2 U/mg

単位定義 1 Uは、pH 8.0および40°Cで1μmolの酪酸を1分間に放出する酵素の量に相当します。

保管・発送情報

保存方法 2-8°C